

まほろば うた広場

お題



奈良県景観資産より

『棚田』

御所市にある菩提寺の周辺には棚田が広がり、遠くには大和三山が望めます。田植えの頃には、田に満々と溢えられた水に光が反射する幻想的な風景が見られます。

おみごと！

幼い日一緒に遊んだ段々畑あの時の友元気でいるか

回想の歌は甘くなりがちだが「元気でいるか」の力強い響きとともに作者の健やかさも感じられる。

松本悦子さん／60代 川西町

おみごと！

村人の暮らし育む里山の棚田の恵み未来へ続く

「未来へ続く」は願望をこめた確信であろう。納得のいくフレーズである。

扇谷光廣さん／70代 橿原市

水無月の大和三山見渡せば月の光が棚田照らせる

森下伊佐夫さん／40代 奈良市

天登る棚田を縫った水脈におたまじゃくしの群れ走る影

稲葉良岩さん／60代 生駒市

里山の棚田に写る山々の恵みを受けて今日も働く

仲田京子さん／60代 葛城市

山峡の棚田でこめを作りしを郷の若きは所在も知らずや

西田美千代さん／70代 橿原市

日や月の光を浴びて生き生きと棚田の苗の風にそよげる

米澤祐子さん／80代 下市町

【応募総数 54首】多数のご応募ありがとうございます。ごさいました。

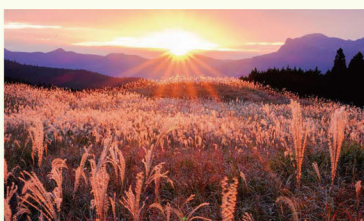
選者 現代歌人協会 筒井早苗さん

『9月号の募集』

写真をお題として設定し、奈良らしい短歌を募集。皆さんから寄せられた短歌の中から、7作品を選定し、本誌に掲載します。特におみごと！な作品には、**せんとうくんの刺繍入りハンカチ**をプレゼント。

9月号のお題

『ススキ』



日本300名山の一つ俱留尊山。この山から亀の背に似た亀山を結ぶ西麓に広がるのが曾爾高原です。曾爾高原はススキで一面に覆われた草原で、秋にはススキの穂が日差しを浴びて銀色・金色に輝きます。



問 県広報広聴課
TEL 074222783226
FAX 07422226904
www.pref.nara.jp/38579.htm

『募集ルール』

- ◆ 原則575757の31文字
- ◆ 文語・口語を問いません
- ◆ 応募数は1人につき1作品
- ◆ 未発表のオリジナル作品
- ◆ 郵送かFAX、HPから短歌作品・住所・名前(ふりがな)・年齢・電話番号を左記へ。発表の際、匿名を希望する人は、その旨明記。
- ◆ 7/19必着。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



男性の育休取得に向けて

令和2年に県が実施した職場環境調査によると、県内における男性の育児休業取得率は14.3%となっており、女性の89.2%と比べると大幅に低い状況です。男性の取得率が低い理由としては、収入の減少や職場の雰囲気などが挙げられます。このたび、育児・介護休業法が改正され、今年4月から段階的に、男性が育児休業を取得しやすくなりました。

奈良県でも、「パパ産休プロジェクト」として、産後早期の母親が特にサポートを必要とする時期に夫婦で協力して子育てすることの必要性や、育休取得のために必要な準備などについて男性や企業の方が学べる動画を作成するなど、男性の育児参画や育休取得を促進するための取り組みを進めています。

男性は仕事、家事・育児は女性という価値観がいまだに残っていませんか。男性も家事・育児などを担うことは、女性の仕事と家庭の両立につながるだけでなく、男性にとっても仕事のマネジメント力が向上するなど、さまざまなメリットがあります。新しくパパやママになる人だけでなく、みんなで仕事と家庭の両立について話し合ってみませんか。

今月のポスター



宇陀市立榛原中学校2年
いこま ゆいな
生駒 結愛さん



吉野町立吉野中学校3年
匿名希望

※学校名・学年は作品作成時のものです。